

# 明石と蛸、

# そして芭蕉

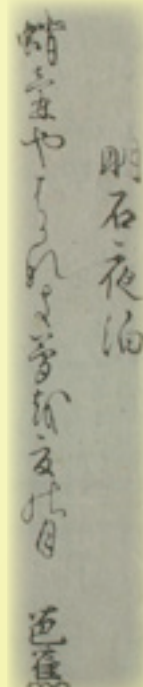
2019年 10.30 (水)

18:00 ~ 19:00 (17:30 open)

講師：中村 真理 関西大学文学部非常勤講師

場所：大塩邸 (地域研究センター明石ハウス)  
明石市大蔵八幡町 5-23

芭蕉の「蛸壺やはかなき夢を夏の月」は、「明石と蛸」の句として、また紀行文『笈の小文』の一句として、広く知られています。実は、「明石と蛸」自体は、芭蕉より前の俳諧でも詠まれていた取り合わせです。では、先行する作品と、芭蕉の「蛸壺や」の句では、何が違うのでしょうか。「蛸壺や」の句は、どこがどう優れているのでしょうか。「明石」「蛸」という題材の歴史をたどり、芭蕉の魅力を解き明かします。



予約不要・参加費無料

神戸学院大学地域研究センター

☎ 651-2180

神戸市西区伊川谷町有瀬 518

☎ 078-974-4232 (火・水・金)

E-mail: frb@human.kobegakuin.ac.jp

■バス：JR明石駅より神姫バス「黒橋」下車、徒歩9分

■電車：山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分

JR「明石駅」下車、徒歩15分  
(南口より国道2号線を東へ)

■車：大蔵海岸西駐車場をご利用ください。

(1時間以内100円 以降1時間ごと100円)

国道2号線の黒橋東交差点を南に曲がり、80メートルほど進んだ右側にもコインパーキングがあります。

(1時間200円 最大料金400円)

